

もくじ



接続するまえの準備

..... P1

ケンウッド製ナビゲーションとKNA-300EXの接続方法(1)・・・ P2
(MDV626DT/727DT)

ケンウッド製ナビゲーションとKNA-300EXの接続方法(2)・・・ P3
(MDV535DT/737DT)

接続するまえの準備

1 CANバスアダプターⅢソフトウェアバージョンの確認

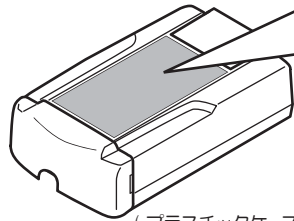
接続のまえに、CANバスアダプターⅢ本体に貼り付けられているラベルのソフトウェアバージョンを確認してください。
取り付けされる機種とCANバスアダプターⅢのソフトウェアバージョンによっては、本製品を取り付けても正常に機能しない場合があります。

<ソフトウェアバージョンの識別方法>

CANバスアダプターⅢの本体ケースは、プラスチックケースとアルミケースの2種類ありますのでご注意ください。

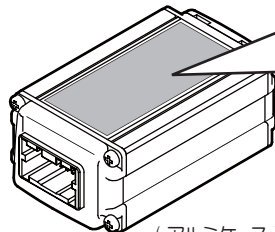
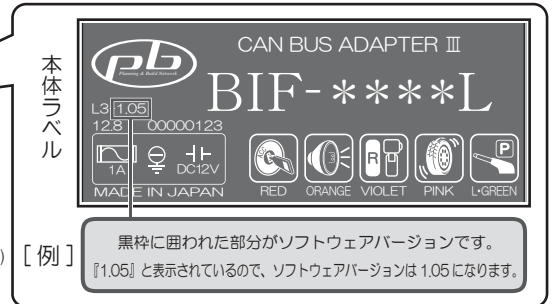
アドバイス

ソフトウェアバージョンは、CANバスアダプターⅢに同梱の取付・取扱説明書1ページ目右下
(BIF-C*3-***L_Ver : ***)
でもご確認ください。



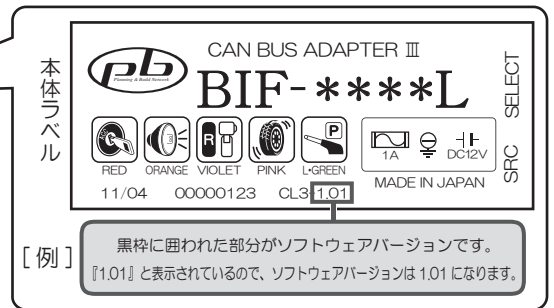
(プラスチックケース)

ソフトウェアバージョン
「1.05」または、「1.06」



(アルミケース)

ソフトウェアバージョン
「1.00A」または、「1.01」～「1.05」

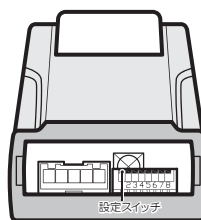
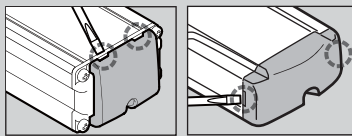


2 CANバスアダプターⅢのキャップを取り外す

破線部分に細いマイナスドライバーを差し込み、キャップを手前に引き取り外してください。

アドバイス

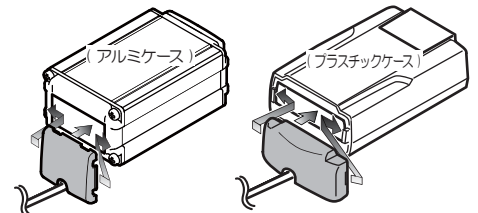
キャップを取り外すとき、キャップやケース、内部基板に無理な力を掛けたり傷付けないようにご注意ください。



設定スイッチ

3 取り付ける機種に合わせて設定スイッチを設定後、ステアリングリモコンコードを接続する

4 接続作業終了後、キャップをもとに戻す



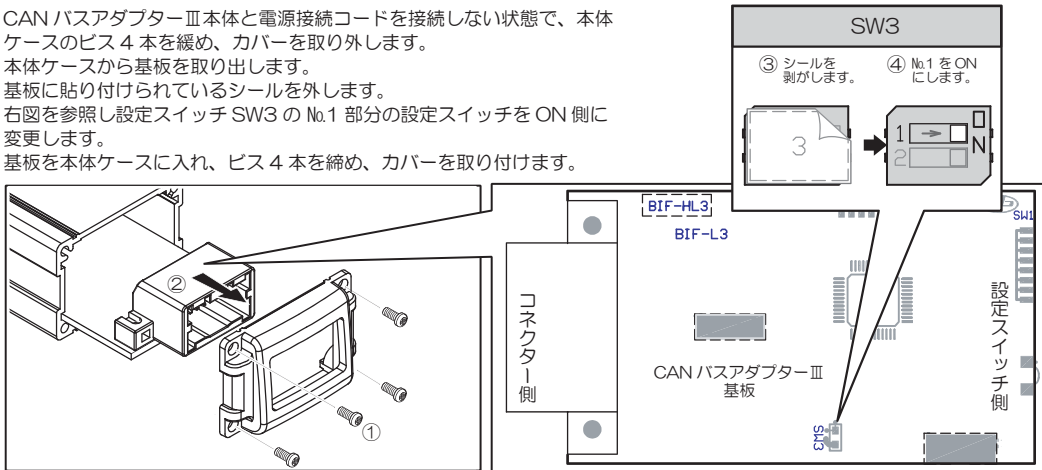
キャップ下側中央部の溝にコードをあわせながら元に戻す。

1 取り付けするまえの準備

⚠ 本作業を始める前に、必ず静電気を除去してから作業してください。ICなどの電子部品が静電気の影響によって破壊される場合があります。CANバスアダプターⅢ本体から基板を出し入れする際に、基板に無理な力を掛けたり、傷つけないようご注意ください。故障の原因となります。本説明書に記載されている以外の設定スイッチを変更した場合は、保障の対象外となります。下記の設定スイッチに変更後は、ケンウッド製ナビゲーション (MDV-626DT/727DT) 以外は接続しないでください。CANバスアダプターおよびナビゲーションシステム等が故障する原因となります。

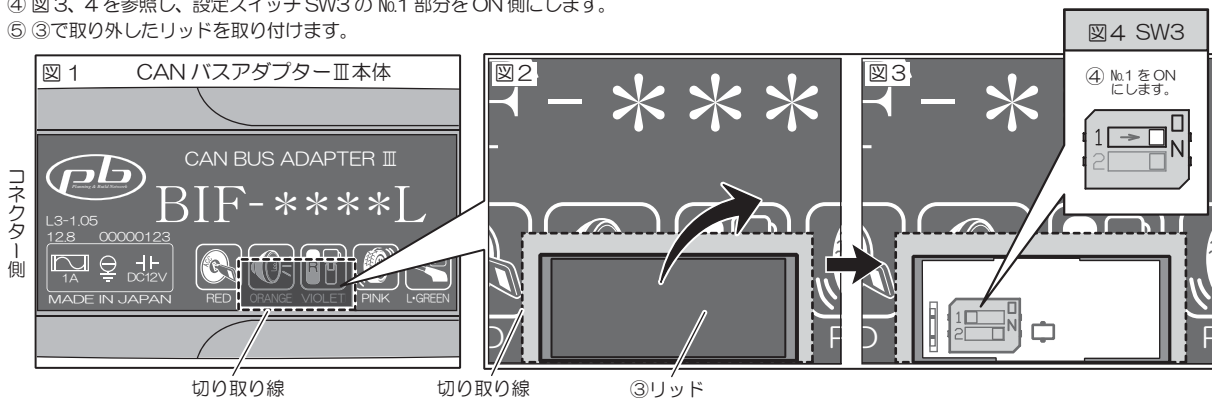
＜アルミケースの場合＞

- ① CANバスアダプターⅢ本体と電源接続コードを接続しない状態で、本体ケースのビス4本を緩め、カバーを取り外します。
- ② 本体ケースから基板を取り出します。
- ③ 基板に貼り付けられているシールを外します。
- ④ 右図を参照し設定スイッチ SW3 の No.1 部分の設定スイッチを ON 側に変更します。
- ⑤ 基板を本体ケースに入れ、ビス4本を締め、カバーを取り付けます。



＜プラスチックケースの場合＞

- ① CANバスアダプターⅢ本体と電源接続コードを取り外します。
- ② 図1を参照し、CANバスアダプターⅢ本体に貼り付けられているシールを切り取ります。
- ③ 図2を参照し、リッドを取り外します。
- ④ 図3、4を参照し、設定スイッチ SW3 の No.1 部分を ON 側にします。
- ⑤ ③で取り外したリッドを取り付けます。



2 KNA-300EX との接続方法

1. 初期設定

- ① No.1～No.4 の設定スイッチを取り付ける機種に合わせて変更します。
- ② CANバスアダプターⅢの取付・取扱説明書の「ステアリングボタンについて」を参照し、動作パターンを選び、設定スイッチ No.8 を設定します。

設定No.9 (ケンウッド)
【No.1・4 ON 設定】

動作/パターンI … No.8 OFF
動作/パターンII … No.8 ON

ケンウッド
(MDV-626DT/727DT)

アドバイス

ETC / ステアリングリモコンケーブル (KNA-300EX) に同梱されている中継コネクターまたは、ギボシ端子で接続してください。

CANバスアダプターⅢ 本体

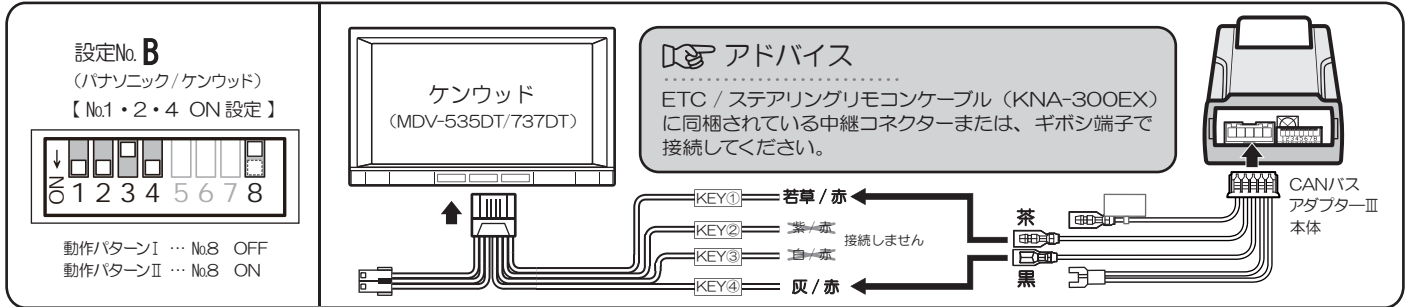
2. 接続のしかた

- ① ETC / ステアリング対応ケーブルの KEY① (若草 / 赤) とステアリングリモートコントローラオプション接続コード (茶) を接続します。
ETC / ステアリング対応ケーブルの KEY④ (灰 / 赤) とステアリングリモートコントローラオプション接続コード (黒) を接続します。
 - ② CANバスアダプターⅢのキャップをもとに戻します。(P1 “接続するまえの準備” 参照)
 - ③ 全ての配線の接続を終えてから、カーナビゲーションを起動します。
- 注意** 車両のコネクター類は、全て接続してください。車両コネクターを接続せずに、キーポジションを変更すると警告灯が点灯の原因となります。
- ④ ナビゲーションの起動後、メニュー ⇒ 「情報・設定」 ⇒ 「システム設定」 ⇒ 「ステアリングリモコン」 ⇒ 「マツダ」を選択します。

1 KNA-300EX との接続方法

1. 初期設定

- ① No.1～No.4 の設定スイッチを取り付ける機種に合わせて変更します。
- ② CANバスアダプターⅢの取付・取扱説明書の「ステアリングボタンについて」を参照し、動作パターンを選び、設定スイッチ No.8 を設定します。



2. 接続のしかた

- ① ETC / ステアリング対応ケーブルのKEY①(若草 / 赤)とステアリングリモコンコントローラオプション接続コード(茶)を接続します。
ETC / ステアリング対応ケーブルのKEY④(灰 / 赤)とステアリングリモコンコントローラオプション接続コード(黒)を接続します。
 - ② CANバスアダプターⅢのキャップをもとに戻します。(P1 “接続するまえの準備” 参照)
 - ③ 全ての配線の接続を終えてから、カーナビゲーションを起動します。
- 注意** 車両のコネクタ類は、全て接続してください。車両コネクタを接続せずに、キーポジションを変更すると警告灯が点灯する原因となります。

2 ケンウッド製 (MDV-535DT/737DT) ナビゲーションの初期設定

- ① 全ての配線の接続を行ってから、ナビゲーションを起動します。
- ② メニュー → 「情報・設定」 ⇒ 「システム設定」 ⇒ 「ステアリングリモコン設定」 ⇒ 「ユーザー設定」 ⇒ 「学習」
- ③ カーナビゲーションの画面の指示に従い、ステアリングボタンを登録します。

アドバイス

車両によっては、ステアリングボタンを連続押下※しても信号が連続出力されないため、学習できない場合があります。

※ジョグダイヤルタイプステアリングボタンは、連続して、回してください。

— 学習できない場合 —

- ① ステアリングボタンをクリックする要領で何度も押下してください。
- ② クリック動作でも学習できない場合は、ステアリングスイッチのVOL (-) ボタンを15秒以上押下し続けてください。
学習支援モードが開始されます。

学習支援モードが開始されてから、30秒以内にカーナビゲーションの「ステアリングスイッチの設定」を開始してください。

いずれかのステアリングスイッチを押下すると30秒間、学習支援モードが延長されます。

30秒間、ステアリングスイッチを押下しない状態が続くと学習支援モードが解除され、通常動作に切り替わります。

※学習支援モードではステアリングボタンを一度押すだけで、2秒間連続して信号を出力します。

< 設定例 >

CANバスアダプターⅢ 取付・取扱説明書の「ステアリングリモコン動作範囲」表の「③」ボタンに「MUTE」機能を割り当てる場合は、ナビゲーションの画面指示の「1秒以上長押し」ではなく、「③」ボタンを0.5秒間押ししてください。

CANバスアダプターⅢ 取付・取扱説明書の「ステアリングリモコン動作範囲」表の「⑤長」ボタンに「TRACK DOWN」機能を割り当てる場合は、ナビゲーションの画面指示の「1秒以上長押し」ではなく、「⑤長」ボタンを2秒間以上長押ししてください。

※学習支援モードを利用して、複数のステアリングボタンを登録する場合は、ステアリングボタンの登録完了から次の登録まで3秒以上、ステアリングボタンから手を放してください。